



平成 22 年 10 月 25 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社サンリツ  
代表者 代表取締役社長執行役員 三 浦 康 英  
(コード番号 9366)  
問合せ先責任者 取締役常務執行役員 西 村 哲  
(電話番号 03-3471-0011)

### 減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成23年3月期第2四半期におきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失を計上するとともに、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 減損損失の計上

当グループは、減損損失の算定にあたり、他の資産または資産グループのキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小の単位として、主として事業所を基本単位として資産のグループ化を行っております。

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、土地価額が大幅に下落した資産グループについて保守的に検証した結果、及び稼働率や収益性の低下した資産グループについて最近の業績動向及び今後の見通しを踏まえた結果、固定資産を回収可能価額まで減額し、当第2四半期において当該減少額1,443百万円を減損損失として、特別損失に計上いたします。

その内訳は、土地価額が大幅に下落した資産グループの物流全般設備について1,256百万円、稼働率や収益性の低下した資産グループの物流全般設備について、186百万円となります。

なお、物流全般設備の回収可能価額は、正味売却価額により測定しており、不動産鑑定評価をもとに算定しております。

## 2. 業績予想の修正について

平成 23 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,370	100	70	20	3.33
今回発表予想(B)	7,800	280	260	△1,280	△213.22
増減額(B-A)	430	180	190	△1,300	
増減率(%)	5.8	180.0	271.4	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	6,455	91	73	△63	△10.54

平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,340	580	540	290	48.31
今回発表予想(B)	16,200	690	640	△1,190	△198.23
増減額(B-A)	860	110	100	△1,480	
増減率(%)	5.6	19.0	18.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	13,875	399	352	67	11.21

### 修正の理由

連結業績予想につきましては、平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間におきまして、国際物流分野における海上貨物、及び医療機器関連の 3PL 分野の貨物取扱量が大幅に増加したこと等により、売上高は当初予想を 430 百万円上回る見込みであります。また、使用材料や人員の有効活用、業務の内製化など、費用の削減に努めた結果、営業利益は 180 百万円、経常利益は 190 百万円、当初予想をそれぞれ上回る見込みであります。

しかしながら、第 1 四半期連結会計期間に計上いたしました投資有価証券評価損及び資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額等による特別損失 124 百万円に加え、第 2 四半期連結会計期間におきまして、固定資産の減損損失 1,443 百万円を計上することにより、四半期純利益は、当初予想を 1,300 百万円下回る見込みであります。

通期におきましては、第 3 四半期以降は当初計画どおりに推移することが予想され、売上高は 860 百万円、当初予想を上回る見込みであります。売上高の増加に伴い、営業利益 110 百万円、経常利益 100 百万円、当初予想をそれぞれ上回る見込みであります。また、当期純利益におきましては、第 2 四半期累計期間に計上する特別損失の影響により、当初予想を 1,480 百万円下回る見込みであります。

平成 23 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,430	60	60	20	3.33
今回発表予想(B)	5,800	220	220	△1,410	△234.88
増減額(B-A)	370	160	160	△1,430	
増減率(%)	6.8	266.7	266.7	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,797	87	80	△46	△7.76

平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,340	480	500	270	44.98
今回発表予想(B)	12,200	570	570	△1,220	△203.23
増減額(B-A)	860	90	70	△1,490	
増減率(%)	7.6	18.8	14.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	10,299	340	346	91	15.27

修正の理由

個別業績予想につきましては、連結業績と同様の理由のほか、連結子会社である新英産業(株)合併に伴う抱合せ株式消滅差損の計上により、第2四半期累計期間の四半期純利益は1,430百万円、通期の当期純利益は1,490百万円、それぞれ当初予想を下回る見込みであります。

※なお、当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づき記述したものでありますが、この記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により異なる可能性があることをご留意ください。

以上